

7 特記事項

- (1) 業務の経過状況について、随時、委託者に報告すること。
- (2) 調査位置の地盤高さを委託者の指示する基準点から測量すること。
- (3) 調査位置は委託者と協議のうえ決定すること。
- (4) 建築基礎構造及び附属小規模建築物について、所見を報告すること。
- (5) 中間報告は柱状図、現地試験の結果の提出とし、詳細は委託者の指示による。
- (6) 調査にあたっては安全上十分注意すること。
- (7) 載荷試験での最大荷重は委託者の指示による。
- (8) 業務の場所の敷地内は、雪堆積場として札幌市豊平区発注の別途業務にて管理されており、立入等については、委託者の指示による。
- (9) 現地調査については、雪堆積場開設予定日の12月20日を目途に完了することを基本とするが、詳細日程については委託者と協議による。
- (10) 地盤構成や調査条件等について本業務の仕様と相違があった場合は、委託者と協議の上、改定契約を締結する等、対応することとする。

8 提出成果品

- (1) 報告書（電子データ）：1部
- (2) 報告書：2部
- (3) 標本箱：一式



業務の場所：札幌市豊平区月寒東3条11丁目21-19

位置図

積算書

業務名 (仮称)新展示場整備事業地質調査業務

設計総括表

名称	単位	数量	単価	金額	備考
地質調査費					
一般調査業務費	式	1			
解析等調査費	式	1			
計					
調査業務価格	式	1			
消費税相当額	式	1			
業務委託費	式	1			

(仮称)新展示場整備事業地質調査業務

積算内訳書

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
○機械ボーリング						
土質ボーリング(ノコア)	φ86mm 粘性土・シルト 50m以下 鉛直下方	m	8.0			
土質ボーリング(ノコア)	φ86mm 砂・砂質土 50m以下 鉛直下方	m	2.0			
土質ボーリング(ノコア)	φ66mm 粘性土・シルト 50m以下 鉛直下方	m	12.0			
土質ボーリング(ノコア)	φ66mm 砂・砂質土 50m以下 鉛直下方	m	18.0			
土質ボーリング(ノコア)	φ66mm 礫混じり土砂 50m以下 鉛直下方	m	35.0			
○サウンディング及び 原位置試験						
標準貫入試験	粘性土・シルト	回	20			
標準貫入試験	砂・砂質土	回	20			
標準貫入試験	礫混じり土砂	回	35			
孔内水平載荷試験	普通載荷	回	2			
現場透水試験 (ケーシング法)		回	2			

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
○土質試験						
土粒子の密度試験		試料	30			
土の含水比試験		試料	30			
土の粒度試験	粘性土	試料	8			
土の粒度試験	砂、砂質土 試料0.5~2kg以下	試料	22			
土の液性限界試験		試料	4			
土の塑性限界試験		試料	4			
○解析等調査						
資料整理とりまとめ 直接調査	5本	業務	1			
断面図等の作成 直接調査	5本	業務	1			
◎直接調査費計 (A)						

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
資機材運搬	クレーン装置付2.9t吊 2t積 1h	台・日	2			
準備及び後片付け		業務	1			
調査孔閉塞		箇所	5			
給水費(ポンプ運転)		箇所	5			
足場仮設	平坦地足場 高さ0.3m以下 50m以下	箇所	5			
環境保全(仮囲い)		箇所	5			
旅費交通費(率計上)		式	1			
施工管理費		式	1			
◎間接調査費計 (B)						
電子成果品作成費		式	1			
国土地盤情報 データベース検定費		本	5			
◎直接経費(一般調査) (C)		式	1			
純調査費(D)	(A)+(B)+(C)					
◎諸経費 (E)		式	1			
一般調査業務費(F)	(D)+(E)					

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
既存資料の収集・ 現地調査		業務	1			
資料整理とりまとめ 解析調査		業務	1			
断面図等の作成 解析調査		業務	1			
総合解析とりまとめ		業務	1			
打合せ協議	中間打合せ回数 1回	業務	1			
直接原価(G)						
直接経費及び間接原価 (その他原価) (H)		式	1			
業務単価(I)	(G)+(H)	式	1			
一般管理費等(J)		式	1			
◎解析等調査 業務価格(K)	(I)+(J)					
業務価格	(F)+(K)					
消費税相当額		式	1			
業務委託費						